



賤

校長 川上 晋

2月になりました。年明け早々に緊急事態宣言が発令され、東京の新規感染者が少し減っているようにも思えますが、すぐに状況が好転しそうな気配は見られません。宣言が予定どおり解除されればお知らせしたように、2月13日(土)には、1年生の授業参観を1クラスずつ4時間かけて行います。運動会を除き、初めて見る授業の様子となります。時間での交代制や動線を限定するなど制約が厳しいですが、うまくできれば、次年度、例年の学校公開ができない状況でも他の学年も実施したいと考えています。

学校は、児童虐待防止法で虐待と思われる案件を発見した場合、即、児童相談所に通告する義務が定められています。時折、児童虐待のなんとも心の痛むニュースが流れ、その中で「しつけの一環だった」という言葉がよく出てきます。保護者の皆さんもお子さんの「しつけ」ではご苦労されることもあるかと思いますが、皆さんは「しつけ」という言葉にどのような印象をおもちでしょうか。「厳しくしつける」という言葉があるように「大人が子供に対し、決まりごとを守らせる」という意味を強く感じるのではないのでしょうか。もちろん、ダメなことはダメと厳しく教え守らせることは大切です。しかし、それと同時にもう一つの意味もあるのではないかと思います。

「しつけ」は「賤」と書きます。これは、中国から伝わった漢字ではなく、もともと日本にあった「しつけ」という言葉に漢字を当てたいわゆる「国字」という漢字です。「身」が「美しい」と書いて「しつけ」。きちんとしつけられた子は、身の振る舞いが美しいということなのかもしれません。素敵な漢字だと思います。

また、「しつけ」というと「しつけ糸」を思い出します。こちらは「仕付け糸」と書くようですが、縫うべきところをしっかりと合わせ、ずれたり、間違った方向に縫ったりしないように、あらあらが真っ直ぐに縫う「仕付け」。そして、本縫いが終わればその役目を終え、仕付け糸は外されます。きちんと縫われたところには、もう「仕付け」は必要ありません。

将来、「しつけ」が必要なくなるように、今「しつけ」る。私も子をもつ親として(2人ともすでに成人していますが)「しつけ」とはこうありたいと思います。



2月 行事予定



() は学年 状況により中止等になる場合があります。

1日(月)	読書月間始 新1年保護者会	17日(水)	幼保小中交流会
3日(水)	校内研究会(4) 手話体験(3)	18日(木)	児童集会 クラブ 点字体験(3)
4日(木)	体育朝会 委員会	19日(金)	租税教室(6)
8日(月)	安全指導	23日(火)	天皇誕生日
11日(木)	建国記念の日	25日(木)	クラブ クラブ見学(3) ダンスクラブ発表集会
12日(金)	算数検定(水曜時程)	26日(金)	読書月間終 6年生を送る会 ありがとうの会
13日(土)	土曜授業日 卒業生を送る会(し)	• 予告なしの避難訓練があります。	
16日(火)	たてわり班遊び(昼)		

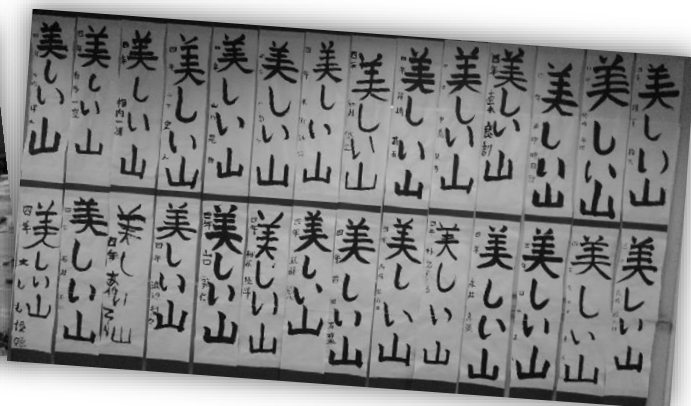
※25日(木)はクラブ見学があるため、3~6年生は6時間授業となりますので、ご承知おきください。

学年の窓 4年生

第4学年主任 氏家 毅

新年に新たな気持ちで書に取り組むのが席書会です。4年生は1月14日(木)の1, 2時間目に、体育館で行いました。

4年生は「美しい山」と書きました。漢字とひらがなの字形や文字間のバランスをとるのが難しい課題です。年末に学校で練習し、冬休みにも家庭学習で練習に取り組みました。本番当日は凜とした空気の中、緊張感を保ちながら各々が集中する姿が見られました。仕上がった作品は、1月18日(月)から22日(金)までの1週間、書き初め展として学年ごとに展示をしました。あと2か月で高学年の仲間入りをする4年生。下級生に立派な姿を見せられるよう自覚をもたせると共に、学習のまとめも含め、5年生に向けての準備にしっかりと取り組んでまいります。



体育部

体育主任 加藤 雅成

文部科学省から体育の授業についての留意事項が出されました。まとめると次のようになります。

- ①可能な限り屋外で実施すること。
- ②屋内での運動では、呼吸が激しくなる運動は避けること。
- ③マスク着用の必要はないが、児童相互の話し合いや準備片付けでは可能な限り着用すること。
- ④集団での活動は避け、なるべく個人で行う活動をする。
- ⑤特定の少人数(2~3名)での活動は十分な距離を取ること。

これらのことを踏まえて、学習を行っています。サッカーやバスケットボールでは、シュートゲームや的あてを中心に進める工夫などを行っています。なわ跳びなどの体づくり運動やリレーなどの陸上を行うなど単元を入れ替えることなども行っていきます。

運動に取り組むことは、健康の保持・増進だけでなく、ストレス解消、自己免疫力向上につながるため、工夫して授業を実施していきます。ご理解、ご協力をお願いします。

図工部

図工主任 中村 優海

荒川区では、毎年1月に荒川区立小学校図画工作展覧会が開催されています。しかし、残念ながら今年は、新型コロナウイルス感染拡大を受け展覧会が中止となりました。

そこで、汐入小学校では学校内に作品を展示し、児童が自由に鑑賞できる「汐入ギャラリー」を設けました。「6年生の作品はやっぱりすごい!」「懐かしい、前にやったなあ。」など、子供たちの感想が聞こえてきます。友達や他学年の作品を鑑賞するなかで、造形活動への意欲が高まるよう、これからも校内での作品展示を充実させていきたいと思えます。

